

# 事務事業評価表

## 1. 基本事項

作成日 令和03年06月10日(木)

事務事業		後期高齢者医療事務		担当課	川本市民生活課	担当係	市民係	管理番号	3162	
第2次総合計画					事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <div style="margin-left: 20px;">           対象拡大 有<input type="checkbox"/>            サービス拡充 有<input type="checkbox"/> </div>				
	行計画分野策別名	大項目	200006	みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）		根拠法令 個別計画等	高齢者医療の確保に関する法律 深谷市後期高齢者医療に関する条例 深谷市後期高齢者医療条例施行規則			
		中項目	200002	将来に向けた持続可能なまちづくり						
		小項目	200003	行財政運営の推進						
事業概要		75歳以上の後期高齢者と、65～74歳で障害のある者を対象とする医療保険制度を運営するために、保険料の徴収、各種申請等の受付を行う。また、被保険者の健康増進を図り、医療費の削減に寄与するため、人間ドック事業、検診事業を行う。								
目的 ※何のために		75歳以上の後期高齢者等に対する医療の提供と、健康増進を図るための医療事務制度の運営。								
対象 ※誰・何を対象に		75歳以上の後期高齢者と、65～74歳で障害のある方。								
手段 ※どのように		後期高齢者医療制度を適正に運営するため、保険料の徴収と、各種申請の受付を行う。								
成果 ※何を求めるか		被保険者からの保険料を適正に徴収し、又、各種申請書を受付し後期医療制度の適正な運営を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 後期高齢者医療制度に係る各種申請等の受付・入力・引継ぎ							・	
		・ 後期高齢者医療保険料の徴収							・	
		・ 被保険者証の再交付申請受付・交付							・	
		・ 限度額適用・標準負担額減額認定証の申請受付・入力・交付							・	
		・							・	
		・							・	

## 2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画						
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0
	決算額	0	0	0	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数(人)	0.51	0.51	0.36	0.51	0.43
	人件費相当試算 ※1	3,967,290	3,968,820	2,917,800	4,155,480	3,498,480
		0	0	0	0	0
(総事業費試算)		3,967,290	3,968,820	2,917,800	4,155,480	3,498,480

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。



# 事務事業評価表

## 6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	後期高齢者医療事務	担当課	川本市民生活課	担当係	市民係	管理番号	3162
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div> <div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>				評価の内容説明 保険年金課との連携により、適正に業務を進めることができた。 引き続き市民の利便性を確保するため、「①現状のまま維持」とした。			
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？				評価者	川本市民生活課長 小嶋達夫		

## 7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

## 8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

## 9. 評価指標グラフ

